

エクアドル 脆弱層金融包摂支援事業（BL 融資）



地場民間銀行を通じて脆弱層を含む低中所得者層の金融アクセスを改善

事業概要

エクアドルにおいて、Banco Solidario S.A. (Solidario) への融資を行うことにより、同国の脆弱層を含む低中所得者が経営する零細事業者の金融アクセス改善を図り、もって脆弱層の生活基盤向上や格差是正、貧困削減に寄与するもの。

本事業のポイント

1.脆弱層を含む低中所得者の人間の安全保障促進に貢献

エクアドルのマクロ経済悪化や治安リスク増加等の影響は、特に国内の脆弱層を含む低中所得者層の脅威となっている。本事業は、厳しい事業環境下にあるSolidarioの資金調達を支援することで、女性や若者を含む低中所得者層が経営する零細事業者に対して持続的な金融アクセスを提供するとともに、事業の継続・拡大や起業の促進等を可能にすることで、安定した生活基盤の構築・維持に貢献し、開発協力大綱の基本方針として掲げられている人間の安全保障の実現に貢献する。

2. 女性の活躍を促進

G7 の開発金融機関が取り組む「2X Challenge: Financing for Women」のイニシアティブに準じ、融資金額の50%以上を、Solidarioを通じて女性が経営する事業に融資することで、同国女性の一層の活躍を支援。

3. 金融包摂促進ファシリティ「Facility for Accelerating Financial Inclusion : FAFI」適用案件

2023年5月に岸田総理大臣がG7グローバル・インフラ投資パートナーシップに関するサイドイベントで設置を表明した金融包摂促進ファシリティに合致。

